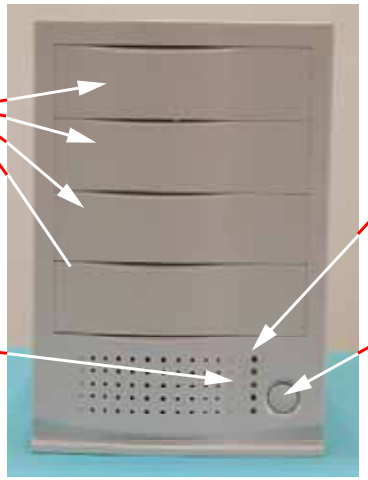
ＭＡＰ－５０４３シリーズ取扱説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂き誠に有り難うございます。本製品を正しくお使い頂くために本マニュアルを必ずご一読下さい。また、本取扱説明書は保証書を兼ねておりますので紛失などの無いように大切に保管して下さい。

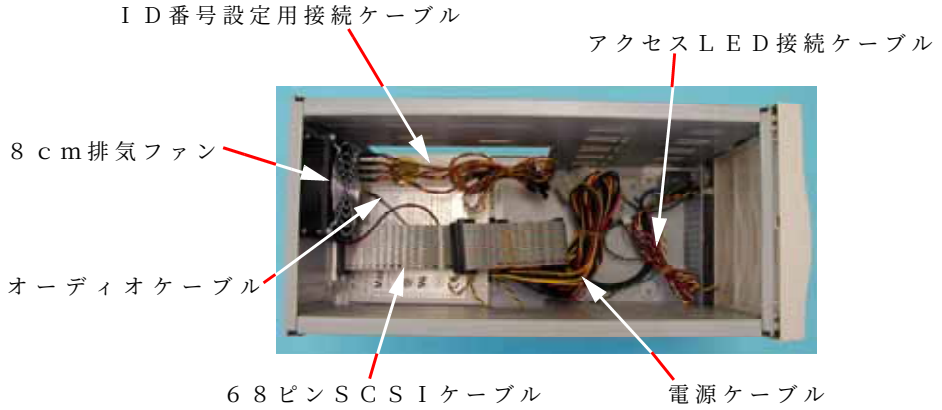
１．付属品

インチネジ×１６本　　ミリネジ×１６本　　取扱説明書兼保証書×１

２．各部の名称



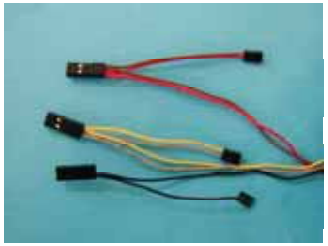
＊電源ユニットの排気ファンは温度変化により自動的に可変速します。
ケースの温度が低い場合は初期起動後ファンの回転が止まる場合が有ります。



３．ＩＤ番号の設定

本製品にはドライブのＩＤ番号を、外部から変更できるように設定用の接続ケーブルが装備されております。ドライブ本体でＩＤ番号を設定している場合は接続ケーブルを使用する必要は有りません。

注意）ＩＤ番号に関する表記やピンの位置等はドライブメーカーにより異なります必ず使用するメーカーのマニュアルや仕様書等で確認して下さい。

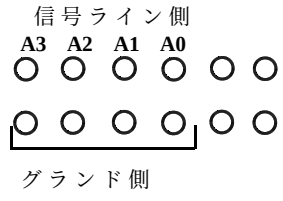


【接続ケーブル】
茶、赤、黄、灰、黒の５本のケーブルが１セットになっており、各々ピン形状に合わせて標準・ミニのコネクタが装備されています。

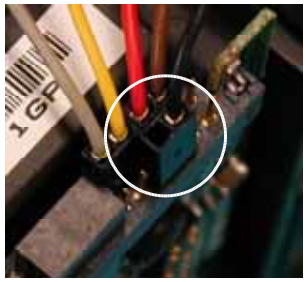
茶色－	２進数 2^0	ドライブ側表記	A0,id0 等
赤色－	２進数 2^1	ドライブ側表記	A1,id1 等
黄色－	２進数 2^2	ドライブ側表記	A2,id2 等
灰色－	２進数 2^3	ドライブ側表記	A3,id3 等
黒色－	－－－－	ドライブ側表記	GND 等

灰　黄　赤　茶

左記の写真例では奥側の左から４本がＩＤ番号設定用の信号ピンになっている場合です。



灰　黄　赤 茶　黒



ＩＤコネクタの接続が終了したら
グランド側のコネクタを接続します
（対向側４ピンのどこでも可能）

ＩＤ番号を設定する場合は背面の
ロータリースイッチで番号を設定します
（＋、－で変更可能）

４．ＨＤＤ（ＭＯ，ＺＩＰ）の取付

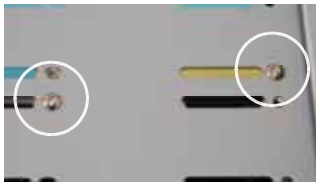
本製品に３．５”ドライブを取り付ける場合、別途３．５”⇒５．２５”変換ブラケットが必要になります。また、ＭＯ，ＺＩＰ等の場合は５．２５”ベイに開口部が必要になりますのでメクラ板(ベゼル)を取り外した状態でご利用いただくか市販の５．２５”ベイブラケットをご利用下さい。以下の参考例ではオウルテック製ＰＡ－３．５ＢＡを利用して取付を行っております。

①ドライブ及びブラケットを準備
します。

②ブラケットをドライブに取り付けます。
ドライブがケースに干渉しない位置へ
ブラケットを取り付けます。

③マニュアルの３項を参考にＩＤ
コネクタを接続します。
ＬＥＤコネクタが有る場合はＬＥＤ
コネクタも接続します。

④ドライブをケースに固定します。
ブラケットを固定する場合、必ず
ブラケット付属のネジで固定して
下さい。



⑤必ず対角線上でネジ固定して下さい。
必ずしも片側４本固定する必要は
有りません。

⑥ドライブの固定が終了したら
ＩＤ番号を設定します。

⑦ドライブの固定が終了したら
電源コネクタを接続します。

⑧ＳＣＳＩインターフェースコネクタ
を接続します。

⑨組込が終了したらパソコンのＳＣＳＩ　ＢＩＯＳ画面などでＩＤ番号が正常に
認識されているか確認した後使用します。

５．モービルラックの取付

本製品にはオウルテック製ＯＷＬ－ＭＲ２９Ｄ／ＷＥシリーズのモービルラックを取り付けることが可能です。モービルラックを使用する場合、インナーラック側にＩＤ番号を設定するための機構が設けられていますので本製品のＩＤコネクタを使用する事は出来ません。また、アクセスＬＥＤの接続に関してはモービルラック側にアクセスＬＥＤの出力が無い為、アクセス状況はモービルラック本体のアクセスＬＥＤで確認して下さい。他メーカー製のモービルラックを使用する場合は、各々のモービルラックに付属するマニュアルに従って下さい。

①モービルラックのマニュアルに従って
ドライブを組み込みます。
必要で有ればドライブのＩＤ番号も
設定します。

②本製品のメクラベゼルを外します。
内側から押し出すようにすると
簡単に外れます。

③モービルラックを前側から５．２５”
ベイに水平に差し込みます。

④フロントパネルの位置を調整します。
モービルラックの種類によっては
若干位置が変わる場合が有ります。

⑤モービルラックを固定します。
片側を２カ所ずつ固定します。

⑥モービルラックの固定が終了したら
電源コネクタを接続します。

⑦ＳＣＳＩインターフェースコネクタを
接続します。

⑧組込が終了したらモービルラックのロックキーをセットし本製品の電源を
投入してからパソコンを起動します。

⑨ＳＣＳＩ　ＢＩＯＳ顔面でＩＤ番号が正しく表示されていることを確認した後
使用を開始します。